

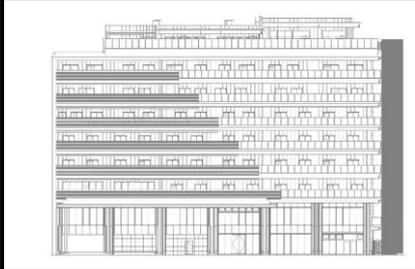
CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)上織町有料老人ホーム計画	階数	地上9F
建設地	広島県広島市中区上織町3番8	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	70人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年8月 予定	評価の実施日	2026年1月4日
敷地面積	2,241 m ²	作成者	栗原寿樹矢
建築面積	1,115 m ²	確認日	2026年1月30日
延床面積	6,636 m ²	確認者	栗原寿樹矢



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 83%
③上記+②以外の 83%
④上記+ 83%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.0		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.2
<p>設計の計画上位段に配慮した事項</p> <p>[BP][BPIm]=0.95 / / / 節水コマなどに加えて、節水型便器を採用している</p> <p>リサイクル資材2品目を採用している</p> <p>躯体と仕上げ材が容易に分別可能なLGS工法を採用している /</p>	<p>設計の計画上位段に配慮した事項</p> <p>/</p>	<p>設計の計画上位段に配慮した事項</p> <p>主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用 / ケーブルラックを使用することで構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく電気配線の更新・修繕ができる</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される